

進修っ子が描く ふれあい図書館プロジェクト

子どもたちの声から始まる、新しい図書室づくり



丹波市立進修小学校（2026年9月までの取組）

なぜ、今「図書館」なのか？

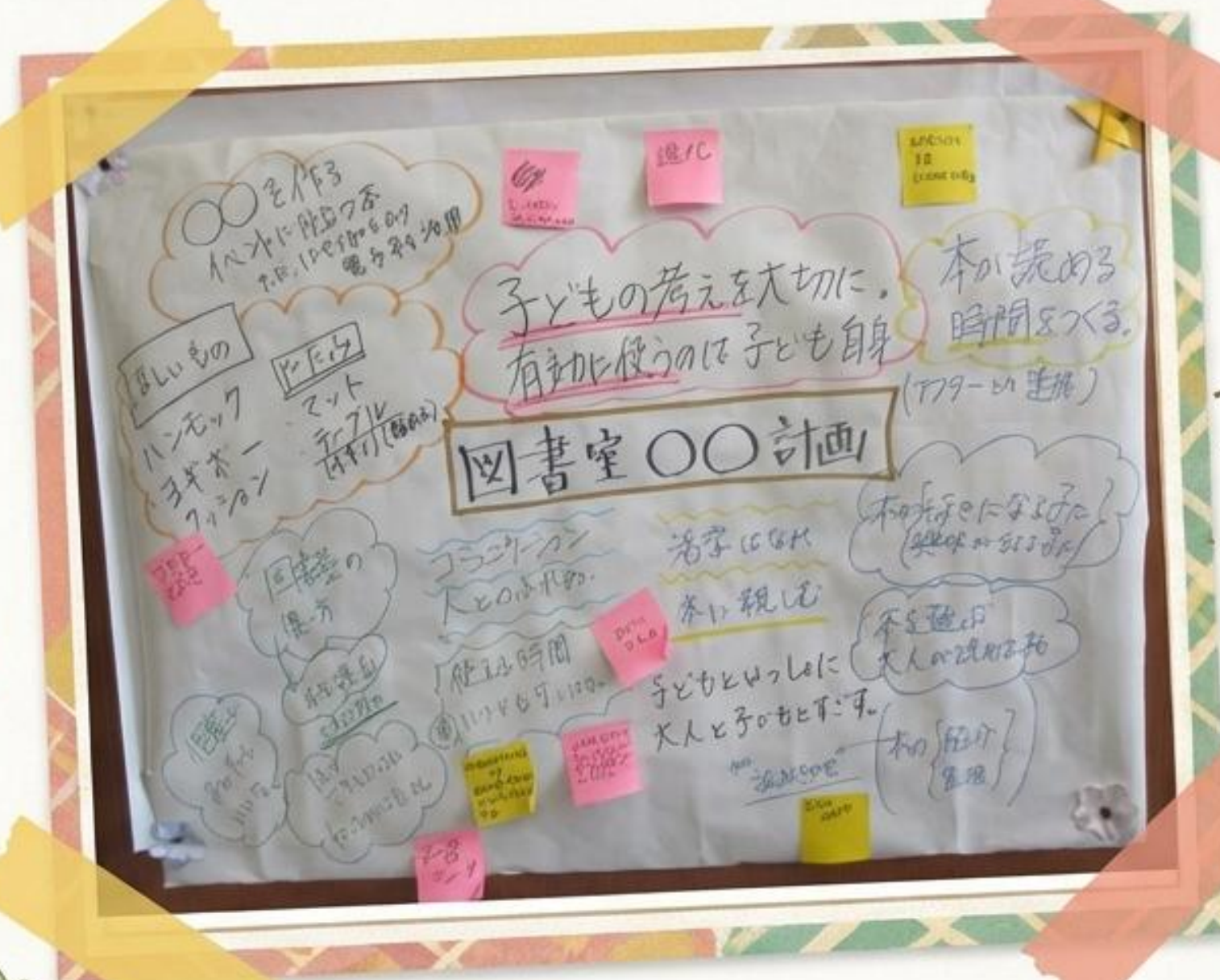
- 課題：小学生の読書時間の低下
- 必要性：「本に親しむ力」「人と本を通じて関わる力」を育む

図書室は、単なる学習の場から、コミュニケーションが生まれる場へと進化する必要があります。



学校運営協議会で提案・検討（2025年10月）

子どもたちの「願い」が原点



「個室があつたらいいな」

「ハンモック・ヨギボー・たたみ」

「子どもといっしょに大人と子どもとすごす」

子どもの考えを大切に。
有効に使うのは子ども自身。

主役は子どもたち

子どもの声を生かす



取組の基本方針：自分たちでできることは、自分たちでする。

学校運営協議会で検討したものに さらに5年生の意見を取り入れる



2026年2月

目指すのは、2つの顔を持つ図書館



Excitenent (ワクワク)

☆みんなが行きたくなる図書室

- ・知りたい
- ・出会いたい
- ・おもしろいこと



Belonging (居場所)

☆みんなの居場所になる図書室

- ・ホッとする
- ・居心地がいい

【居心地】

ハンモック、
ヨギボー

クッション

畳やマット

明るい部屋

【ふれあい】

6年生が
話を聞く

大人が
寄り添う

コミュニケー
ションの場

【ワクワク】

秘密基地

工作・折り紙
コーナー

楽しい
イベント

【本への親しみ】

読み聞かせ

アンケートで
本を選ぶ

一緒に
しおり作り

大前提：子どもの考えを大切に。有効に使うのは子ども自身だから

必要なものをカタログから選ぶ



【図書室】「静」の空間

静かに本を読んだり
学習をしたりする場所

落ち着いて本の世界に
入る、自学自習

個室的空间、
低い机、時計

役割

過ごし方

必要なアイテム

【ぐんぐんルーム】「動」の空間

地域の人と
コミュニケーションを
とる場所

工作、折り紙、
読み聞かせ、対話

マット、畳、ヨギボー、
クッション

子どもたちが考えたことを 学校運営委員会に報告

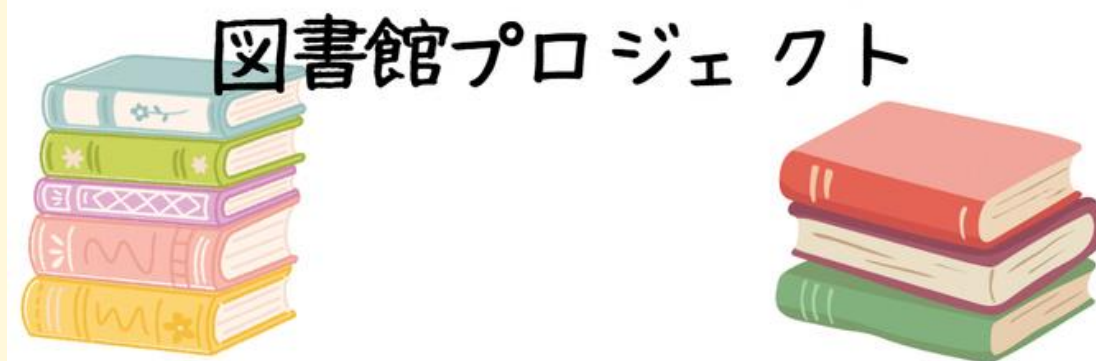


2026年 5 月

各学年にプロジェクトのプレゼン



2026年6月



何で図書館プロジェクトをするのか
あたしたちは、図書室をもっとよくする
ために、図書室をかいぞうすることに
しました。

知らない人もいるかもしれませんが、今
の「ぐんぐんルーム」という所も本を読
む場所にします。

今の図書室は、今と同じで、しずかに本
を読む場所になります。

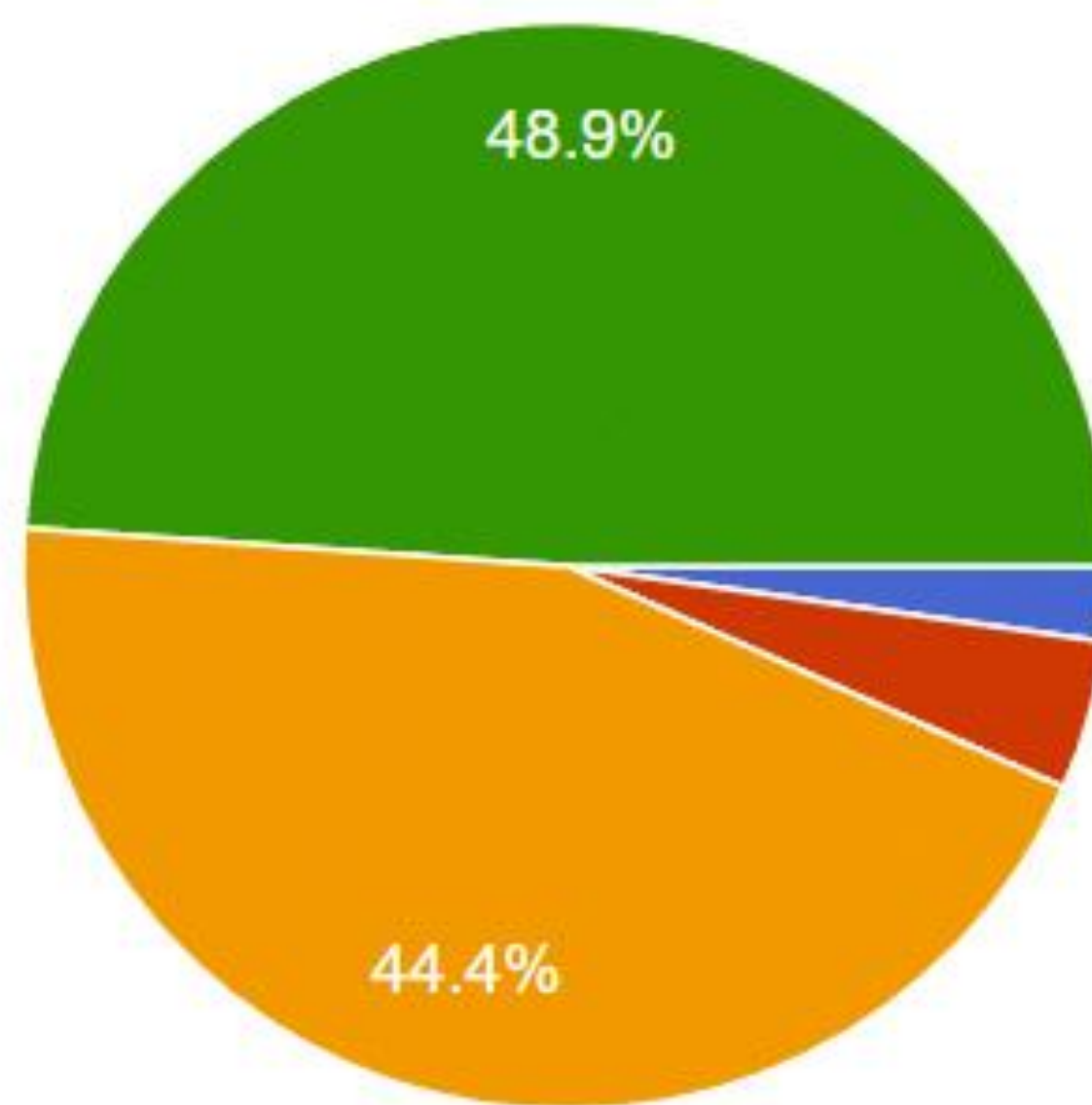
今のぐんぐんルームは、みんなが楽しく
いれる場所になります。

図書室にもぐんぐんルームにも地いきの
人が来て、お話したりいっしょにあそん
だりしてくれます。

6年生が作ったプロジェクトのプレゼン

週に何回図書室に行っていますか？

45 件の回答



- 週に3回以上
- 週に2回
- 週に1回
- 全く言っていない



進修小学校 5年生「ワクワク図書館プロジェクト」



～みんなで作る、ぼく・わたしの居場所～



1. 本選びグループ

みんなの「読みたい!」をリサーチ

- 全校アンケートで、みんなが今一番読みたい本を調整します。
- 地域の大人が認みたくなるような本も遊び、世代を超えた読書交流を支えます。



新しい図書館を、5年生全員の力で実現させよう!

静の図書室

動のぐんぐんルーム



3. 地域プレゼン・交流グループ

地域の人と図書室をつなぐ架け橋

- 地域の方に工作や読み聞かせを依頼するためのプレゼンを行います。
- 月1回の楽しい交流会を企画・運営して、つながりを広げます。



5. イベント・企画グループ

毎日が楽しくなるイベントをプロデュース

- 工作、折り紙、しおり作り、特別な読み聞かせなど、ワクワクする企画を具体的に形にします。



プロジェクトが目指す姿：
みんなが 行きたくなる、みんなの居場所

「知りたい・出会いたい・ホッとしていたい」がすべて叶う、
進修小学校ならではの新しい図書館を、5年生全員の力で実現させよう!



2. レイアウト・備品グループ

最高の「ワクワク空間」をデザイン

- 明るい壁やカーテンの色を決め、ヨギボーやたたみマットを導入します。
- 秘密基地のような「個室」の配置も考え、居心地の良さを追求します。



4. 相談・コンシェルジュグループ

「心の居場所」と「本」の案内人

- 嫌なことがあった時の悩み相談に乗ります。
- その時の気分にあったりの本を紹介して、誰もがホッとできる優しい空間を守ります。



6. 調査・PR・ルールグループ

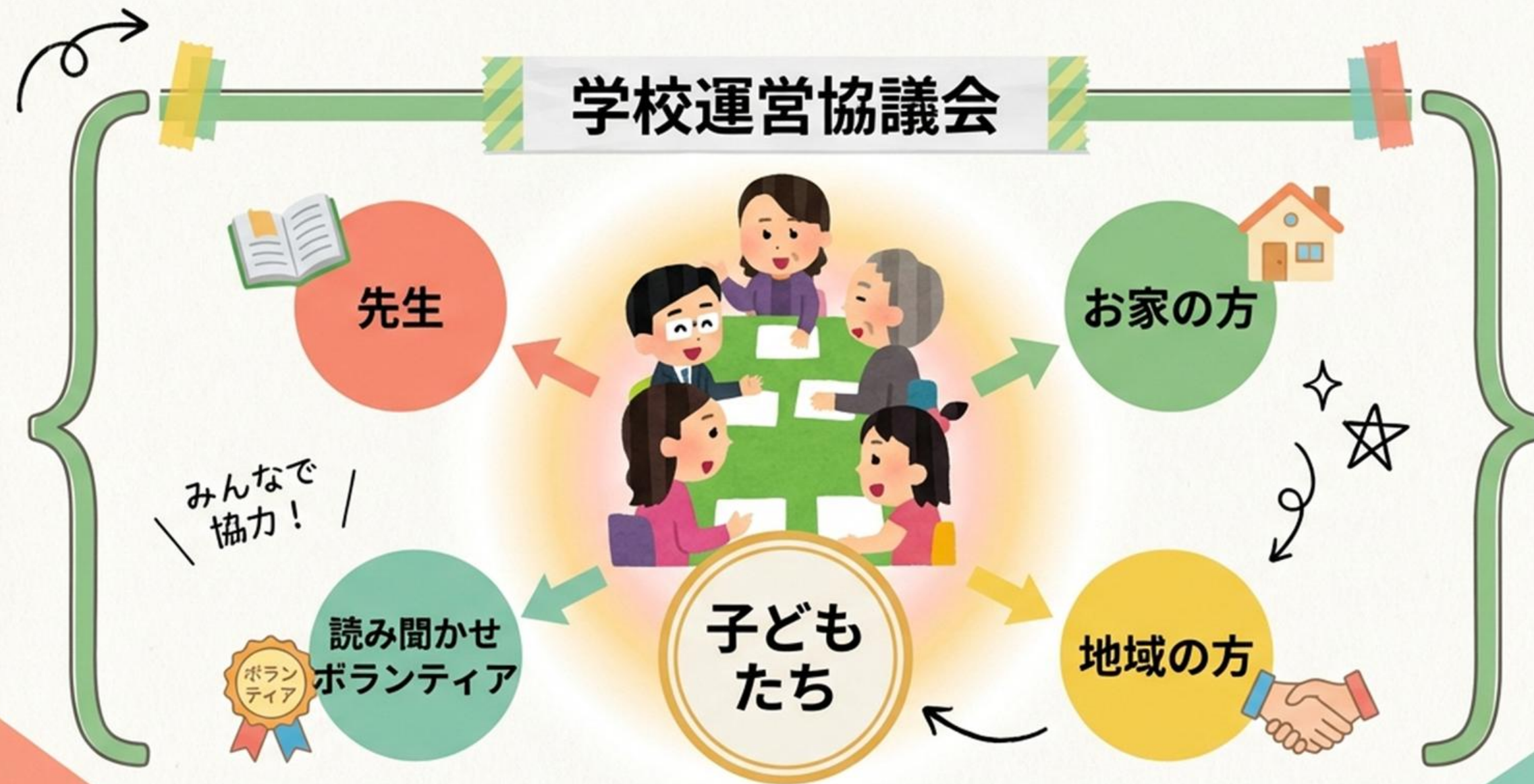
プロジェクトの魅力を発信&ルール作り

- 読書データのグラフ化やポスター制作でプロジェクトを広報します。
- 時計の設置や「静の図書室」と「動のぐんぐんルーム」を使い分け、ルールを決めます。



図書館プロジェクトささえあい隊

オール進修で支える体制



図書館プロジェクトささえあい隊



蔵書システムの 登録作業

2026年 8 月

期待される効果

子どもが
主体的に
活用する



学校生活への
満足感が
向上する



地域の学びの
拠点となる



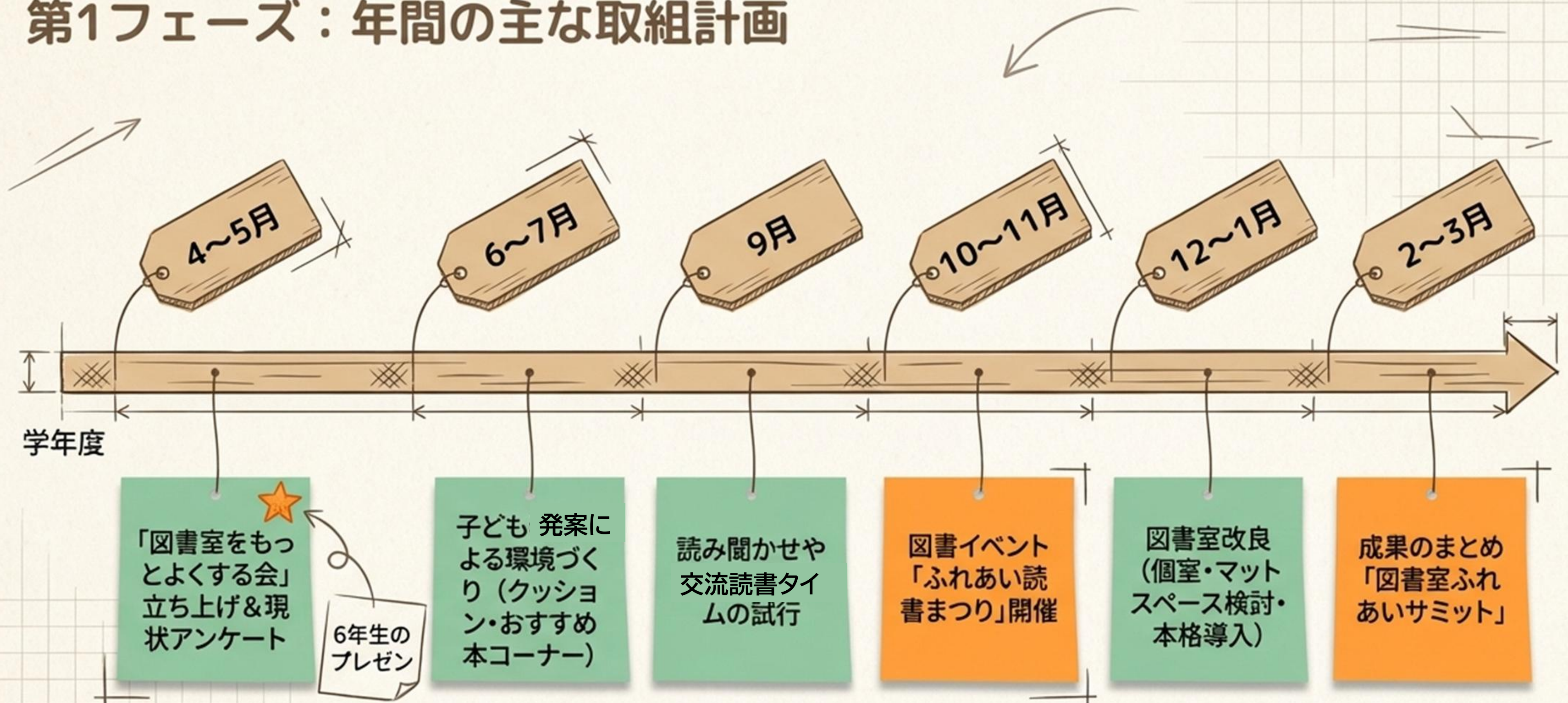
子どもと大人がともに過ごす場所へ



「進修っ子が描く」未来を、
一緒に創りましょう。

進修っ子 ふれあい図書館プロジェクト

第1フェーズ：年間の主な取組計画



進修っ子が描く ふれあい図書館プロジェクト

プロジェクト名

フューチャー ライブラリー
未来の図書館